

ひろしま 農林業振興 ニュース NEWS

第22号 H16 3/1 財団法人 広島市農林業振興センター Hiroshima City Agriculture and Forestry Promotion Center

T 739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30番12号
TEL(082)845-4770 FAX(082)842-2149
<http://www.hiroagri.net>

市内
中心部で

「ひろしま朝市」 試験的に開設!

市中心部の平和大通りに、“ひろしまそだち”産品を販売する「ひろしま朝市」を、
昨年11月14日から12月19日までの毎週金曜日の朝、延べ6回試験開設しました。



「ひろしま朝市」でぎわう平和大通り



お互いに会話を楽しむお客さんと農家



実行委員会会長 福本 盛人さん
「待ったよ」との声がやりがいですわ。



この取り組みは、市内中心部に直売所を開きたいという生産者と、新鮮な地場産野菜を望む消費者、新たにぎわいの場を創り出すきっかけにしたい町内会や商店街などが協力し実現しました。

朝市には生産者グループ10団体が出店し、毎回約500人のお客様にぎわいました。回を重ねるにつれて、なじみとなったお客様と農家との間で会話を楽しむ姿がみられました。

今後は、出店数や販売品目も拡大させて通年開催を目指します。

問 振興部指導課農産係 (☎845-4376)

多様な担い手の育成

賑わう農業機械研修会

広島市農業経営改善支援センター主催の農業機械研修を、1月下旬に開催しました。

農機具メーカーの協力を得て、軟弱野菜の生産から出荷調整までの機械化一貫体系を学び、その後、農林業振興センターのほ場で、19台の軟弱野菜用の農業機械による実演を行いました。生産者や農協、県、市など67名が参加し、労働力不足のなか作業効率の向上が格段に図れる管理機や苗の移植機、調整機等を興味深く見入っていました。

問 振興部指導課構造改善係(☎845-4347)



熱心に管理機の説明を聞く参加者

個性ある農業の展開

広島の伝統野菜を食卓へ

赤色が鮮やかでほろ苦い‘矢賀ちしゃ’、ボリュームある九角の‘広島おくら’、おでんなど煮物大根に最高の‘笹木三月子’など、今では店頭で見かけなくなった広島地域に根ざした野菜が多くあります。こうした野菜を掘り起こし、栽培方法や流通方法の検討をすすめ、消費者の評価を得ながら伝統野菜の復活に取り組んでいます。皆さんのもとにもこのような野菜はありませんか。

問 振興部園芸課(☎842-4421)



店頭に並んだ矢賀ちしゃ

市民参加による野菜食味調査会開催

公募した25名の市民の参加を得て、えだまめや水なす、深川早生芋等本センターで開発・普及に取り組んでいる野菜の食味調査会を開催しました。

この調査会は、試食により直接市民の評価を求め、野菜の開発（品種検討等）につなげるため、初めて開催しました。

参加した市民の皆さんからは、品種ごとの食味のちがいなど新鮮な体験ができたと大好評でした。今後も、日々、購入あるいは料理する消費者の直接の意見や期待を試験に反映させたいと考えています。

問 振興部園芸課(☎842-4421)



試食中の参加者

「農」のある住みよい地域づくりの推進

牛を使って草刈りをしよう

最近、草だらけの耕作放棄地が問題になっていますが、各地で牛を使って草刈りをしようという試みが行われています。

広島市でも、安佐北区安佐町で畜産農家の協力を得て、約30aの土地に電気牧柵を設置し、3頭の黒毛和牛を放牧しました。牛は、3週間でほとんどの草をたべ尽くすなどの効果を上げています。

今後、このような放牧を推進していきたいと考えています。

問 振興部指導課畜産係(☎845-4378)



放牧開始時



放牧2週間後

みんなで農業集落排水について考えました

平成15年10月24日、本センター会議室において、現在供用開始している8地区（井原、市川、須沢、上三田、三田、下三田、小河内、阿戸）の管理組合長及び事務会計担当者の出席により、管理組合長会議を開催しました。

各管理組合の現況や地元での施設の管理方法等、活発な情報・意見交換が行われました。

問 建設部環境整備課（☎845-4349）



熱心に意見交換をする出席者

市民と農業・農業者の交流空間の創出

見張地区市民農園（仮称）が今春オープン！

4月1日、見張地区市民農園（仮称）がオープンします。広島市では三田市民農園に続き、2番目の開設です。この農園は、総面積18,500m²で、173の一般区画（50m²）と車イス利用者のプランター栽培用の福祉5区画があります。農機具、シャワー室、休憩スペース、駐車場が完備しており、家族やグループでの使用も可能です。

問 振興部指導課構造改善係（☎845-4347）



整備中の市民農園

花みどり公園ファンクラブ活動開始！

～花みどりファンクラブ育成事業～

花みどり公園の管理運営に参加する市民ボランティアを育成しています。今年度27名が登録し、挿し木・鉢上げ・剪定など「公園の魅力づくりの基礎技術講座」で快い汗を流しています。

また、看板作り、写真撮影など早くも得意分野を披露するクラブ会員もいて、これから活動が期待されています。16年度会員募集は3月上旬の予定です。

問 振興部園芸課花みどり公園（☎837-1247）



平成15年度の活動状況

みどり意識の啓発

みんなで再生しよう「里山の竹林」

近年、竹林の整備がされず、繁茂による森林破壊が懸念されています。このような竹林を整備し、タケノコが収穫できるような竹林を再生しようと、子供を含む35名の参加者が安佐南区内の竹林で古い竹や立ち枯れた竹、混み合った竹を伐採整備しました。また、切った竹を有効に利用し、植木鉢や花器などを作りました。

平成16年度もこの竹林整備を開催します。詳しくは森林整備課へお問い合わせください。

問 森林整備部森林整備課（☎899-1005）



混み合った竹を整理する参加者

催し物ご案内

森林公園・昆虫館

グラウンド・ゴルフ場オープン

広島市森林公園に昨秋グラウンド・ゴルフ場がオープンし、好評です。森の中で鳥のさえずりを聞きながら、プレーをお楽しみください。

- 利用料 無料（ただし駐車料金は普通車440円）
- 利用時間 午前9時～12時、午後1時～4時の原則半日単位
- 用具の貸出（ポールとクラブの1セット）100円
- 予約 1ヶ月前から ●コース 12ホール
- 休園日 毎週水曜日、年末年始



仲間でプレーする利用者

2004もりとぴあひろしま

4月29日(祝)～5月5日(祝)開催

ツツジが満開の森林公園で、みどりの日の記念行事「第15回もりとぴあひろしま」を開催します。イベントが盛りだくさんで記念品プレゼントもあります。



もりとぴあひろしまのイベントに参加した家族

花みどり公園

もうすぐ‘2004 春のシャクナゲ祭り’

4月29日(祝)～5月5日(祝)開催

シャクナゲ展、シャクナゲ苗のプレゼント、生産者とのふれあいコーナー、地元で生産している草花苗のコーナー、いま流行の苔玉作り講習会など楽しいイベントが盛りだくさん。ご来園をお待ちしています。



シャクナゲが満開の園内

問 振興部園芸課花みどり公園(☎837-1247)

農薬

農薬は正しく使いましょう！

平成15年3月10日から、改正農薬取締法が施行されました。これは、「無登録農薬の使用禁止」や「農薬の正しい使い方を定めた使用基準を守ること」などを定めたもので、これらに違反した場合の罰則が強化されました。農家の皆様は、次のことについて注意し、正しく農薬を使用しましょう。

- (1)農薬(殺虫剤、殺菌剤、除草剤、土壤消毒剤など)の使用にあたり、必ずラベルを読み使用規準を守りましょう。
- ①適用作物 ②使用量又は濃度 ③使用時期 ④総使用回数 ⑤その他、ラベルの記載事項
- (2)農薬の使用などで不明な点があれば、使用する前に指導機関に相談しましょう。
- (3)生産履歴を記帳しましょう。

問 振興部指導課農産係(☎845-4376)